

生駒市立光明中学校 校長通信

第4号 令和4年8月26日(金)
校長 藤井 仁
奈良県生駒市小明町55番地



2学期始まる あらたな飛躍を！

2学期が始まりました。みなさんにとって、どんな夏休みでしたか。

部活動でがんばったこと、どこかに出かけた楽しい時間など、思い出がたくさんつまんだ夏休みだったことでしょう。

みなさんに「宿題」だよと伝えていた、「夏」は見つかったかな。

青空に高く昇る入道雲(にゅうどうぐも)、夏だね！って、鳴いているセミの声、雨あがりのアスファルトのにおい、きゅうりやトマト、オクラなどの夏野菜！・・・今からでもまだ間に合います。この季節の美しさを心に焼き付けておきましょう。

夏休みの後半は、時おり大雨が降るなど、天候が不安定で、各地で被害も出ていました。みなさんのご親戚は大丈夫でしたか。これから台風が来る時期でもあります。みんなが無事でありますように。

Leap before you look. 見るか？跳ぶか？ 挑戦の2学期に！

さて、2学期は、新しい自分へと、さらに成長するチャンスです。なぜなら、文化発表会や体育大会など、自分の得意なことをみんなのために役立てたりするチャンスが、たくさんあるからです。

Leap before you look. —これは、「見る前に跳べ！」という意味の英語です。leapは「跳ぶ」、「躍動する」、lookは「見る」という意味の単語です。くわしくは、英語の先生に聞いてみてくださいね。

この言葉は、思い立ったら考え込まずに何でも挑戦してみよう！まずはやってみよう！ということを表しています。

もともと、英語には古くから「**Look before you leap.**」(跳ぶ前によく見よ)ということわざがありました。(同じ英語に見えてややこしいですが、lookとleapの場所が逆になっています。)このことわざは、行動を起こす時、その前に、慎重に準備や確認をすることの大切さを表していて、日本語の「石橋をたたいて渡る」、「転ばぬ先の杖(つえ)」のような意味です。

うん。確かにこれはこれで、大切なことですね。

この古いことわざの言葉をひっくり返して、**Leap before you look.**「見る前に跳べ！」としたのは、イギリスの詩人、W. H. オーデンという人です。

何かにチャレンジする時、もうちょっと様子を見て、少し考えてから・・・と思っていたらせっかくのチャンスはどんどん逃げていきます。だから、とにかくやってみよう、「見る前にまずは跳ぼう」、ということです。

見る前に跳んだら、ころんでけがをするかもしれません。でも、失敗してもまた立ち上がればいい。失敗の中から学ぶことはたくさんあるはず。リスクを怖がらずに跳んで、たくさん失敗した人が、最後に大きな飛躍をします。

2学期、学校行事や部活などで、みんなのために、何かをやってみようかな？と思った時には、思い切ってチャレンジしてみましょ。うまくいかなかったら、先生や家族、友人など、周りの誰かが、ちゃんとフォローしてくれます。

それができるのが、光明中学校の3年間です。

はるかのひまわり 今年さらに大きく、高く！

中庭で、「はるかのひまわり」が、咲いています。去年より高く大きく育っていて、黄色のきれいな花を咲かせています。阪神・淡路大震災を機に引き継がれたひまわりです。休み時間などに、大きく育った姿を観ましょう。

〈はるかのひまわり〉

<https://www.kizuna-project.work/>



熱中症、そして新型コロナウイルス・・・2学期もしっかりと対策を

新型コロナウイルス感染症の勢いは、おさまっていません。学校だけでなく、家に帰ってからの感染防止も、しっかり行っていきましょう。2学期も、毎日の健康チェックや、手洗い等の取り組みは、続けて行っていきます。担任の先生の話をよく聞いて、気を緩めずに過ごしましょう。

☆ 9月19日(月)は「敬老の日」・・・周りのご高齢の方に「ありがとう」の気持ちを。

